

# やまなし 市議会だより

平成28年 2月22日

## 第44号



(日川の私立風の子保育園)

### 生活困窮世帯の中学生を対象にした学習支援事業費、牧丘・三富地域の小学校統合関連事業費、自治会などへの小型除雪機購入補助事業費など総額3億9144万7千円の一般会計補正予算など21案件を原案通り可決

平成27年12月定例会は、12月1日に招集され、22日までの22日間の会期で開催されました。この定例会では、補正予算や条例改正など市長提出議案21件を審議し、すべての議案が原案のとおり可決となりました。

#### おもな内容

議案等審議結果	2	常任委員会の審査	8～9
市政一般質問	3～8	議会活動報告・編集後記	10

[発行] 山梨市議会 〒405-8501  
[発行者] 山梨市議会議長

山梨県山梨市小原西843番地 TEL0553-22-1111(代)  
[編集] やまなし市議会だより編集委員会

## 平成27年12月定例会議案審議結果

### 議案第101号 平成27年度山梨市一般会計補正予算(第3号)

事業の見直しによる補正予算で、障害児支援費、私立幼稚園運営事業費、市立産婦人科施設建設事業、加納岩共選所再編事業に係る市単独補助金、小学校統合事業費の追加など、3億9,144万7千円を追加し、総額196億6,888万1千円にするもので、**原案のとおり可決となりました。**

※議員全員原案に賛成

種別	議案番号	件名	審議結果
条例制定・改正	第90号	山梨市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例について	可決
	第91号	山梨市景観条例について	
	第92号	山梨市税条例の一部を改正する条例について	
	第93号	山梨市過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例について	
	第94号	山梨市企業立地促進産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	
	第95号	山梨市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	
	第96号	山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	
	第97号	山梨市市有林経営審議会条例の一部を改正する条例について	
	第98号	山梨市営駐車場設置及び管理条例の一部を改正する条例について	
	第99号	山梨市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	
補正予算	第100号	山梨市保育の必要性の認定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決
	第101号	平成27年度山梨市一般会計補正予算(第3号)	
	第102号	平成27年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	
	第103号	平成27年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
	第104号	平成27年度山梨市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	
	第105号	平成27年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	
	第106号	平成27年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第2号)	
	第107号	平成27年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算(第1号)	
	第108号	平成27年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	
	第109号	平成27年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第2号)	
	第110号	平成27年度山梨市水道事業会計補正予算(第2号)	

### 市政一般質問 (代表・一般)

平成27年12月定例会の市政一般質問が12月15日・16日に行われ、代表質問を3人、一般質問を7人の議員が行い、市政全般について市の考えをたどりました。質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

## 代表質問

新翔会

武井寿幸 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 西関東連絡道路と新山梨環状道路について

①これら2つの道路の整備の状況と今後の見通しを伺いたい。②2つの道路の完全供用化をどのように捉えて、市の都市計画等に生かしていくのか伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

①これらの道路は山梨県と埼玉県を中心とする北関東圏さらに東海地方との連携交流を担う重要な道路であり、西関

東連絡道路は総延長9.3キロメートルのうち残り1.6

キロメートルの岩手ランプまでほぼ順調に工事が進み平成28年度末の全線供用を目指している。新山梨環状道路は、

一部工事に着手しているが石和の広瀬寄りの2キロメートルは、事業化に向けて国へ要望していく。②2路線の完全

供用化は、本市の活性化を図る絶好の機会と捉え、企業誘致や定住人口拡大によるまちづくりを推進するために、都市計画マスタープランを検証し、来年度から進める立地適

正化計画へも反映していく。

**問** 山梨市立産婦人科医院建設事業について

①用地の取得について、具体的な契約の状況を伺いたい。②指定管理を受託する法人が工事費の半分を負担することであるが、年間の負担額、負担する年数等について伺いたい。③妊娠から産後までのサポートについて一般的な産婦人科医院と比較して、どのような違いがあるのか伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

①地権者は7名と1法人であり、全て契約が完了した。②

建物本体工事費7億円余の半額を負担していただく事で合意を得た。1カ月175万円で200カ月の負担を想定している。③昨今は、産科施設の不足などにより、入院期間の短縮などが産後うつなどの

主たる要因になっている。市立産婦人科医院では、出産日を含め退院までの4日間の他に必要とする患者さんには、3日間の産後サポート期間を設けて、2人目、3人目の出産意欲につなげていく。

**問** 雁坂トンネル通行料の無料化について

①市内観光地や施設にどのような変化があったのか伺いたい。②今後も無料化を続けるため、県に要望していくとの事であるが、その後の経過と進捗について伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

①無料化により交通量は前年同期間と比べ150%増加し、観光施設の利用者の増加率は「道の駅みとみ」が131%、「笛吹川フルーツ公園」が137%、その他国道沿いの直売所なども大幅に売り上げが増加している。②10月末に秩父市観光部長と共に県にお願いをしてきた。現在、県では

無料化の成果の検証中ではあるが、知事の日程調整が整い次第、知事を訪問し、無料化の来年度の実施を強くお願いしていきたいと考えている。

**問** 牧丘・三富地域の学童クラブについて

①小学校が統合されても学童クラブは、従来の小学校単位で実施されるものと保護者は理解していたが、1箇所になった経緯と保護者への説明等について伺いたい。②学童クラブ室建設中の代替施設として使用する牧丘町総合会館は耐震面で心配であるが考えを伺いたい。

**答** 子育て支援課長 古屋貴章

①放課後、学校から直行できることなどを基準に、統合後の笛川小学校についても学校の近くで行う事とした。保護者への説明は入会説明会にて行う。②他に適当な場所がないため、最善ではないが牧丘町総合会館で行うこととした。  
**問** 場所については再考して欲しいと考えるが  
**答** 市長 望月清賢  
再検討していきたい。  
〈その他の質問〉●生活困窮世帯等子どもの学習支援につ

深沢敏彦 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 中期財政見直しを踏まえた事業の見直しについて

①本市の既存事業の見直しは、どのような手法か伺いたい。②事業の評価は誰がするのか伺いたい。③外部の専門家を活用した政策づくりについて考えを伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

①事務事業を対象とした事務事業評価に取り組んでいる。事務事業の成果を数値化して客観的視点で評価や検証を行っている。②評価は2段階で、一次評価は担当課が自ら、二次評価は財政課及びまちづくり政策課が行うことにより、

いて●次世代エネルギーパークの取組について●女性消防隊の活動について●重度心身障害児の医療費窓口無料化について●牧丘・三富地域の小学校統合による課題の解消について●全国学力・学習状況調査の結果について  
市民の会

客観性や公平性を高めている。今年度は124事業を評価する。③政策づくりの現状については、まちづくり政策課と担当課が合議して進めている。政策をできる限り早く創り上げる手法や組織の充実の検討も必要である。職員の政策立案能力向上の研修や受講を積極的に進め、質の高い実のある政策実現を探索していく。

**問** 平成28年度の主要な事業の考え方について

今年度、社会資本整備総合交付金の対象事業が減額補正されたが、平成27年度及び平成28年度に及ぼす影響と対策について伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

平成28年度は、第一次山梨市総合計画の集大成の年度であり、「まちづくり3本柱」を重点施策と位置付け、予算編成の指針としている。社会資本整備総合交付金は、個別事業のうち、主に普通建設事業の財源になるが、主要な事業は中長期的視点で推進するものであり、短期的な交付金の縮減のみで主要な事業の実施に影響を及ぼすことはないと考ええる。継続事業などで、単年度の交付金が縮減した場合

の対応は、計画期間中の各年度間で事業量を調節する手法や、個別事業の相互間での財源の調整などにより対応したいと考えている。

**問** リサイクルステーションにおける報奨金対象品目の拡大について

報奨金対象品目の拡大に対する、予算措置について伺いたい。

**答** 環境課長 杉田 哲

リサイクルステーションは市内に226基、ごみ収集停留所は、486箇所設置している。平成28年1月から報奨金単価を引き下げ、同時に報奨金の対象品目を追加すること、ごみ減量化及びリサイクル率向上を図る。対象品目の収集量が4%以上になると、ごみ処理費の削減額が報奨金の増額を上回るため、総合的には経費が削減されるものと考えている。

**問** 認知症の予防対策について

①2025年の本市の認知症患者はどの程度が想定されるのか伺いたい。②在宅医療や在宅介護に対する市民の理解を向上させるための啓発体制について伺いたい。

**答** 介護保険課長 橋田 武

①10年後の認知症高齢者は2千2百人程が予測される。

②認知症になっても安心して暮らせる山梨市を目指して、地域の人に見守られながら、住み慣れた家で生活できるように、認知症に対する理解を深めるための普及啓発活動に取り組んでいる。その一つとして、認知症サポーターの養成を行い毎年300人以上のサポーター養成を目標に取り組んでいく。

＜その他の質問＞●小型除雪機導入補助事業について

山友会 飯嶋賢一 議員



＜主な質問と答弁＞

**問** 西関東連絡道路について

①岩手ランプ付近の用地買収が難航していると聞くが、状況を伺いたい。②側道の測量設計を実施しているが、今後の予定を伺いたい。③八幡南ランプから県道甲府山梨線に接続する八幡北ランプをつな

ぐ連絡道路の進捗状況及び完成時期を伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

①用地については、事業に協力的だが、土地権利者に所在不明者がいることから一般的な土地売買が不可能なため、法的な手続きにより土地取得を目指している。②測量設計の成果に伴い、各地権者の現地立ち合いが終了したことから現在、用地補償金額を算定中であり、来年3月までの間に用地補償契約を実施する。また、契約が順調に進めば、

来年度中の完成を目指している。③今後、舗装工事や道路照明工事、及び安全施設工事を施工し、来年3月末までには供用を目指している。

**問** 西関東連絡道路沿線の活性化について

一般道と合流するランプが市内に5カ所できることになる。ランプ周辺は交通の便がよく、市の活性化に大きく貢献すると考える。ランプ周辺の土地利用及び活性化策について考えを伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

西関東連絡道路は、近い将来リニア新駅へとつながる道路

でもあり、峡東地域の発展に大きく貢献する道路でもある。ランプ付近は今後、土地利用が活性化される可能性が高いと考える。市の活性化に寄与する事業所の進出に関しては、農振除外等、諸手続きの迅速化を支援していきたい。また、ランプ付近だけでなく市内全域で企業誘致に適した用地を掘り起こしていく。また、誘致に関しては、トップセールスを行うなど、あらゆる機会に様々な手段でPRを図り企業立地を実現させていきたいと考える。

**問** 旧畑地帯総合整備事業農道38号線の取組について

八幡バイパスや西関東連絡道路の事業進行に伴い、この道路は農業振興や観光振興及び生活道路として重要なアクセス道路になると考えるが、現在の状況と今後の取組について伺いたい。

**答** 農林課長 小池正樹

県でも、現在実施している八幡地区の活性化農道整備事業に代わる事業として、新たな事業が整った時点で、市と共に採択に向けて取り組んでいくと伺っている。来年度には、路線周辺の地盤や高さなどの

状況を調査し、線形を地元に掲示し、協議する中で概略ルートの決定を行いたいと考えている。市では、現在進行中の県営事業等の進捗状況や財政状況等を踏まえる中で、長期的にはなるが積極的な取組を図っていきたい。

**問** 子育て支援事業の有識者会議について

本市の魅力や特徴などを活かした支援策を、さまざまな角度から検討する有識者会議を立ち上げることを提案するが、考えを伺いたい。

**答** 子育て支援課長 古屋貴章

子ども・子育て関連3法では市町村の子育て支援の政策検討に、有識者や事業者代表などが参画、関与できるように子ども子育て会議を設置することとしている。市では「山梨市子ども・子育て会議を平成25年度に発足し20名の委員に計画の策定に取り組んでいただいた。さらに、次世代育成支援地域行動計画の事業評価をしていただいている「山梨市少子化社会対策推進委員会」の10人の委員の方には、今年度設置した、子育て世代包括支援センターとしての子育て支援施策についての評価

を行っていただく予定である。現在ある2つの有識者会議を活用し、子育て支援施策の実践、審議等を重ねていきたい。

〈その他の質問〉●平成27年度中期財政見直しについて●地方創生「人口ビジョン」・「総合戦略」について●広聴広報の手法の1つとしてホームページの活用とその評価について●保育園運営について●学童クラブの利用料について

**一般質問**

新翔会

乙 黒 泰 樹 議員



**問** 移住促進に関する取組について

地方自治体における人口減少問題は深刻であり、他の市町村から移住者を受け入れるための政策を重視する必要がある。すでに移住専任の職員である「移住コンシェルジュ」を置いたり、お試し居住を

施したりして成果を挙げている自治体もある。今後の本市の取組について伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

本市でも他市の事例を参考に、移住希望者の相談窓口となる移住コンシェルジュの設置や移住促進の「地域おこし協力隊」を検討する。また、移住体験ができるお試し居住は、来年度の実施に向けて準備を始めており、一週間から3ヶ月の期間、市内で2ヶ所程度の住宅提供を予定している。

**問** マンガを使ったまちづくりについて

全国ではマンガを使ったまちづくりで成功を収めている自治体が数多くある。本市には観光大使を務める吉沢やすみ先生の「ど根性ガエル」という幅広い世代に認知されている作品がある。すでに官民で組織された検討委員会でも議論されているが、今後の本市のビジョンと対応を伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

ど根性ガエルの実写版がドラマ放送されたことを好機とし、ど根性ガエルを活用した、

まちづくり推進事業を進めている。のぼり旗やポスターへの活用、名刺、缶バッジづくりなど、様々な場所で活用され始めている。さらに、山梨青年会議所を中心に立ち上がったプロジェクトチームにおいて活用策を模索し、地域活性化のため活躍できるように市でも支援していく。また、市としても先進事例等を参考に精査し取り組んでいく。

市民の会 小野 鈴 枝 議員



**問** 山梨市駅南口広場整備事業について

街の活性化に民間業者の活用を期待するとの9月議会の答弁であったが、南口広場の一角にテナントが入る建物や場所の確保を行う考えはあるか伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

駅南地域の活性化のため、従来の工業地域から商業・業務機能等の集積が図り易い商業

地域への用途変更を進めている。また、これまで製造業等一部の事業に限られていた事業所設置奨励金の対象事業を拡大し、一定規模以上の商業系の施設なども対象とすべく検討を進めている。これらの取組が民間活力を呼び込む追い風となり、賑わいが生み出されることを期待している。

**問** 区への加入率について

①ここ数年の本市の区への加入率を伺いたい。②区へ加入していない人達に対しての対策について伺いたい。

**答** 総務課長 古屋一彦

①本市のここ数年の加入率は、平成25年度79・6%、平成26年度78・7%、平成27年度78・2%と減少傾向にある。②区に加入していない人達に対しては、広報及びホームページを利用して、加入の啓蒙を行っている。転入された方には、転入手続きの際に区への加入についてお願いをする文書をお渡しし、加入促進を図っている。

**問** 18歳選挙権のための学校教育について

義務教育段階における主権者教育についてどう考えるか伺

いた  
たい。  
**答** 教育長 丸山森人

小・中学校における政治や選挙など主権者教育については、発達段階に応じて学習指導要領に基づいて実施している。小学校では6学年社会科の「我が国の政治の働き」において、中学校では「私たちと政治」の「民主政治と政治参加」において地方自治の基本的な考え方を理解させている。



新翔会  
矢崎和也 議員

**問** 本市における女性職員の活躍の推進と人材育成について

国が推進する女性の活躍の推進、また、本市での管理職試験、人材育成、職員配置等についてどの様に考えているのか伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

本年度中に状況の把握、課題分析を行い、女性活躍推進法による特定事業主行動計画を

策定し、情報の公開も行って

いく。管理職試験については、課長昇任試験を課長補佐を対象に1月上旬を予定し、意欲と責任感を持った職員を年齢、性別に関係なく登用し、男性との格差解消に向け取り組む。また、課長補佐昇任試験も現在検討中である。人材育成と職員配置については、中堅職員に管理・監督者研修の積極的な受講や多様な業務を経験させる中で、管理能力を養い、リーダー職への登用を進め、職員配置においても適材適所の配置に努めていく。

**問** 山梨市役所女子観光プロモーションチームについて

全国の自治体から注目されている、本市の女性職員有志による「山梨市役所女子観光プロモーションチーム」の活動を市政全般に活かしていくべきだと考えるがいかがか。

**答** 市長 望月清賢

本市職員としての日常業務を怠ることなく、メンバーそれぞれの趣味、特技や資格を活かし、観光の分野を中心に活動し、さまざまな実績を残している。今後は自治体経営に不足している営業部門、いわ

ゆるシティブロモーションの一翼を担うなど、行政全般にわたる活躍を期待している。

また、独自性のある名刺やバッジ等を作成し、広く山梨市をPRしていくことも女性目線で研究し、女子プロだけでなく、市職員全体の意識向上が図られる取組も期待している。

（その他の質問）●マイナンバー制度と、番号通知カードの現状と今後の対応について  
市民の会  
雨宮 巧 議員



（主な質問と答弁）

**問** 債権管理条例について

本市の債権管理上の課題は、さまざまである。債権管理を適切に処理する為の条例が不可欠であり事務的経費の削減にも繋がると思われるがいかがか。

**答** 市長 望月清賢

債権管理については、債権ごとの法的根拠、時効など、また、徴収対策、不納欠損処分

など、さまざまな検討課題がある。今後研究していく。

**問** 牧丘・三富地域の学童保育と過疎対策について

12月広報に橋上地域の学童保育が笛川学童クラブとして募集されているが、牧丘第二小、牧丘第三小、三富小は現状でというのが、地域、保護者の願いである。若者が地域に定着していくには、環境整備（教育、子育て環境）が必要である。過疎対策を含めた考えを伺いたい。

**答** 子育て支援課長 古屋貴章

市では、小学校単位で学童クラブを実施し、放課後学校から直行できること、夏休み期間中の登校を考え、小学校周辺の施設に設置することを基準としている。笛川小、笛川中の施設、民間施設を検討し保護者の理解をいただけるよう努めて行く。過疎地域自立促進計画策定において、地域の特性を生かした住民中心のまちづくりを基本として、少子高齢化が進む中で子育て支援の充実を図っていく

**問** 三富小は現状維持が地域の願いだが地域の意見を聞いて進めて欲しいがいかがか。

三富小は現状維持が地域の願いだが地域の意見を聞いて進めて欲しいがいかがか。

**答** 市長 望月清賢

検討していく。

（その他の質問）●山梨市の森林について  
公明党  
木内健司 議員



（主な質問と答弁）  
**問** 市民参加の駅づくりについて

現在、山梨市駅南口の開設に向け、南北自由通路、南口広場の整備と合わせて駅舎の建て替えを計画している。JR岩見沢駅は外壁がレンガで造られており、皆でつくる駅との思いから、1口1、500円の寄付を頂いた方の出身地と氏名等をローマ字で刻印し、外壁を飾る取組で、最終的には国内に留まらず海外からも申し込みがあり、約5、000人が参加した。同様の取組を行う事で市民参加の駅づくりができないか伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

市民参加の駅については、市民の皆様が駅整備に直接参加

する事で、さらなる愛着が生まれ、また、山梨市南地域まちづくりの会からも同様な提案を頂いているので、今後、市民の皆様が参加できる機会や場所を設けられないか検討する。

**問** 二当地婚姻届及び出生届について

本市でも新たに夫婦になる方や、新しい生命の誕生をお祝いし、市に愛着を持ってもらえる様に、オリジナルの提出書類の作成を提案するがいか

**答** 市民課長 菊嶋 茂

若者への応援ができる取組として、オリジナルデザインの婚姻・出生届用紙を配布する方法、又はインターネットからダウンロードできるサービスなどの検討を行なう。また、婚姻届提出の際に、記念撮影用のパネルの設置と撮影に際するサービスについては、思い出の瞬間を残していただけるよう、どのようなサービスの提供が可能か検討していく。  
(その他の質問) ●生活困窮世帯等の子どもの学習支援について ●医療費抑制の取組について

山友会  
根津和博 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 公設民営の産婦人科医院について

①どのようなコンセプトに基づいた産婦人科医院になるのか伺いたい。②開業に向け事業の進捗状況と財源内訳を伺いたい。③地域で支えあう産科医療機関として近隣市との共同事業体も視野に入れる必要があると思うがいかがか。④本市の民間医療体制と連携を行い、有事の際に市立産婦人科医院から総合病院に搬送、診療、受診できる体制作りを行ってはいかがか。

**答** 市長 望月清賢

①病院コンセプトとして「全国初の公立産婦人科医院、市民が安心して妊娠・出産・産後を過ごせる環境をつくる。建築コンセプトとして「森の中のマタニティクリニックこんな経験またしたい」森の力が、心と体を癒やし豊かで快適な環境の中で出産ができる

よう、患者の心理面に配慮する。②一月から医院敷地の造成工事に着手し、二月半ばまでに実施設計が完了した場合、3月定例会の会期中に契約議案を提案する予定である。平成28年度中の完成が見込まれるが、遅くとも平成29年7月には開院したいと考えている。また、本事業に要する費用、約11億5千万円については、主に、合併特例債、約9億5千万円に対応し、その他、国の補助金と一般財源で対応する。③甲州市でも約半数の出産が当施設で見込まれるため、本市の助成制度を提示し、検討・調整をしていく。④本市には2つの総合病院のほか、全体で24の医療施設が存在し、他市に例をみない恵まれた環境にある。医師会と協議し、産科を含め、充実した医療体制を整えていく。

(その他の質問) ●児童虐待の現状と防止対策について ●女性消防団員について ●新図書館への雑誌スポンサー制度の導入について

日本共産党  
吉田昭男 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** TPPからの撤退と批准反対の態度表明について

市長としてTPPからの撤退、協定批准反対の態度の表明を求めるがいかがか。

**答** 市長 望月清賢

本市にとって農業は地域の基幹産業であるので、農家への影響の有無を注視しながら、果実の高品質の生産と地域ブランド化の確立による高価格での供給体制など、農業の生産性向上に取組み、販路拡大を積極的に進めていく。

**問** 重度心身障害児の医療費窓口無料化復活について

山梨県で重度心身障害児の医療費窓口無料化が復活したので、今定例会で条例改正の追加提案を行い、来年1月からの施行を求めたいがいかがか。

**答** 市長 望月清賢

来年度から重度心身障害児の

窓口無料化が実施できるよう、今後示される県の制度改正内容を確認した上で、遺漏のないよう条例改正に向けた手続きを進めていく。

**問** 子育て支援策の充実について

人口や財政規模など違いはあるが、本市でも導入できる事業・施策はあると思うが、受け止め方や今後の取組について考えがあれば伺いたい。

**答** 子育て支援課長 古屋貴章

子育てハンドブックを見直し、子育て中心の情報提供だけではなく、結婚情報から妊娠、出産、産後、育児までの支援施策情報の提供ができる内容となるよう検討している。経済的支援として、第3子以降に二十万円の出産祝い金、新生児にオムツや粉ミルクを購入するため一百万円の金券配布を実施している。

**問** 地域振興プレミアム商品券事業の成果について

①商品券は3日間で完売できたのか、また、購入者総数を伺いたい。②販売方法、取扱事業所登録等への苦情や意見はあったのか伺いたい。③期限内での使用状況を伺いたい。

④今後国の地域振興、経済対策が提案された場合、今回の事業実施から生かすべき教訓について伺いたい。

**答** 観光工課長 網野次男

①商品券は3日間で完売し、購入者総数は4千115人である。②「長い行列となり購入するまでに時間が、かかった。」「購入しなかったが売り切れてしまった。」「以前、商工会に加盟していたが、商品券の取扱店になれないのか。」等の意見が寄せられた。③商品券は12月10日時点で2億5259万円の換金処理が完了した。④市民の皆様方が今回以上に、満足いただけるよう、混乱が生じないような方法を研究し、実施していきたい。

〈その他の質問〉●就学援助制度の利用促進について

**詳しい内容は会議録を**

詳しい内容を知りたい方は会議録を、山梨市役所ホームページで検索できます。また図書館や公民館などに、備えてありますのでご覧ください。

**常任委員会の審査**

今定例会の各常任委員会は12月17日、18日に開催され、付託議案について慎重に審査が行われました。質疑の要旨(抜粋)は次のとおりです。

**総務**

**問** 議案第92号山梨市税条例の一部を改正する条例について納税者の申請によって分割納税ができるようになったことであるが、納付期限と納付金額はどのように決定するのか伺いたい。

**答** 収入額等、個々のケースを考慮したうえで、猶予期間を1年間とし、12分割で1年間かけて完納することを基本に計画書を作成したうえで、納付してもらうこととする。ただし、猶予期間は最大2年間としている。

**問** 議案第93号山梨市過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例について免除になる対象者について及び対象者数を伺いたい。

**答** 対象者は、過疎地域に指定されている牧丘・三富

地域に進出または規模拡大する製造業者等であり、建物を新築または増築や増設をする場合に減免措置がとられるものである。3年間限定での減免措置であり、現在は1社が対象となっている。

**問** 議案第101号「平成27年度山梨市一般会計補正予算(第3号)」関係付託部分について除雪機の購入補助金額と交付要件について伺いたい。

**答** 1台あたり20万円を上限に補助金を交付するものとし、2台以上購入する場合には1団体30万円を上限に補助金を交付するものとする。

**問** 将来的には、全て市民が自力で除雪できるようにすることを掲げている補助制度について、生活道路等、生活する範囲内の除雪を想定した補助制度であり、幹線道路の除雪については従来通り業者に委託して行う。

**総務常任委員会での審査の様子**



**建設経済**

**問** 議案第101号「平成27年度山梨市一般会計補正予算(第3号)」関係付託部分について富士の国やまなし観光振興施設整備補助金について、乙女高原のシカ柵設置事業はどのようなものか、また、効果はでているか伺いたい。

**答** 乙女高原に延長927・7m、高さ2・3mの柵を設置した。また、環境に配慮し、従来型のシルバーの柵ではなく茶色の柵とした。効果については、設置から間もないのでまだ不明だが、乙女高原ファンクラブが数年間にわたり試験的に設置した柵内では、高原植物の被害が少なくなったと聞いている。

**問** 住宅リフォーム支援事業について、3年間行われてきた成果について伺いたい。また、今後も継続する考えなのか伺いたい。

**答** 平成25年度より3年間行ってきた。現在まで157件の申請があり、事業費として3億円を超える経済効果がある。また、補助金額は1千3百万円程度となっている。今後も3年程度は継続する予定である。

**総務常任委員会**

- ◎土屋裕紀 ○木内健司
- 武井寿幸 古屋忠城
- 雨宮 巧 古屋雅夫

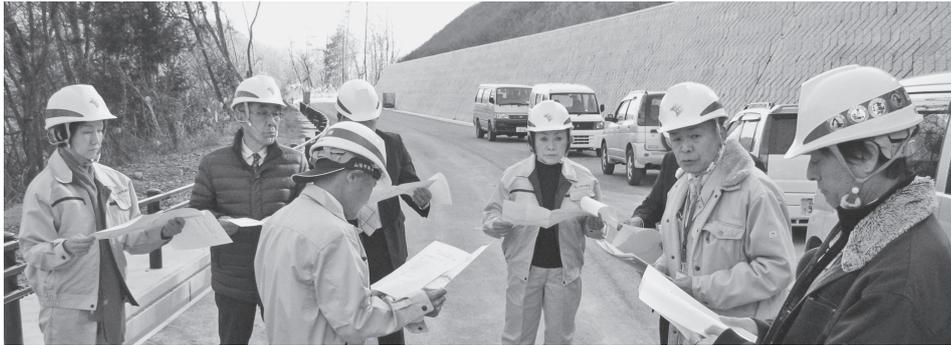


建設経済常任委員会での審査の様子

現地調査として今後整備予定となっている「旧畑総農道38号線」と、「1級市道野背坂線」の視察を行いました。

**問** 山梨市駅南地域整備事業費が3億3千3百万円の減額となっているが、事業のスケジュールについて問題ないか伺いたい。  
**答** パブリックコメントで公表されているスケジュールに遅れは生じない。しかし、今後、東日本旅客鉄道株式会社との施工協定を結ぶ時点で、詳細のスケジュールが決まる予定であり、若干のスケジュール変更があるかもしれない。

一級市道野背坂線の現地調査の様子



建設経済常任委員会  
◎大村政啓 ○乙黒泰樹  
深沢敏彦 大竹裕子  
飯嶋賢一 小野鈴枝

教育民生

○議案第101号「平成27年度山梨市一般会計補正予算(第3号)」関係付託部分について

**問** 児童福祉総務費で、笛川小の新たな学童クラブの候補地見直しにより執行未定との説明があったが、現在利用している牧丘・三富の学童クラブ及び候補地の一つである笛川中学校の現状を伺いたい。  
**答** 現在、牧丘第一学童クラブ室に関しては、グラウンド側の入口から入れるようになっており、校舎内を使う場合、トイレのみを利用させていただいている。セキュリティの面においては2階、3階へ行かないようになっていいる。笛川中学校については、入口が玄関一箇所となっており、教室が2階、3階にあるため生徒と児童が接する機会も増え、授業中などの問題も生じる可能性はある。

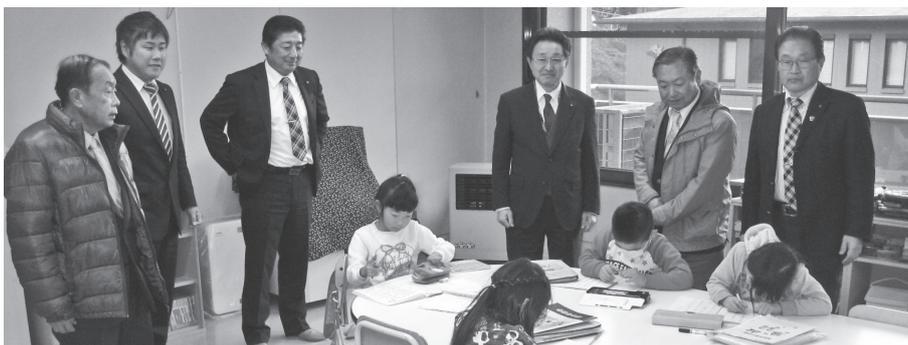
**問** 認知症については、近年、老老介護、介護疲れ等、非常に大変になってきているが、介護者への支援についての対応を伺いたい。  
**答** 認知症の家族の支援として、昨年から認知症ホッ

トスペース事業を立ち上げている。これは、市内5カ所に委託事業として行われており、各グループホームが代行し、月に1回若しくは2カ月に1回、それぞれ認知症の方、若しくは家族が集える場所を作っている。また、個別ケアとして、出来る限り、認知症の方を抱える家族と市職員の間で、常に色々な相談が出来るようにしている。

**問** 小学校費でタブレット端末を25台購入とのことであるが、実践実践校では、どの程度授業内容の中で利用していくのか伺いたい。  
**答** 今回、実践研究ということで、実践研究を進めながら成果を検証していくが、基本的には総合的な学習の時間、社会科等で活用していく。今後、実際活用しながら、効果があれば総合的な学習以外にも活用していく。

現地調査として牧丘第一学童クラブ及び三富学童クラブの状況、小学校統合により、新たな学童クラブの候補地となり得る、笛川中学校及び牧丘第一小学校講堂の視察を行いました。

牧丘第一学童クラブ、三富学童クラブの現地調査の様子



教育民生常任委員会  
◎矢崎和也 ○根津和博  
古屋弘和 三枝正文  
村田 浩 吉田昭男

# 議会活動日誌

## 11月

- 日下部地区社会人運動会(1日)
- 甲州市制施行10周年記念式典(1日)
- 議会だより編集委員会(4日)
- 奥秩父大滝紅葉まつり開会式典(8日)
- 山友会・公明党合同行政視察研修(10~12日)
- 市民の会行政視察研修(10~12日)
- 新翔会行政視察研修(10~12日)
- 議会改革特別委員会(13日)
- 平成27年度山梨市子ども・若者育成支援推進大会(15日)
- 都市計画審議会委員委嘱状交付式(16日)
- 都市計画審議会(16日)
- 熊本県益城町議会行政視察受け入れ(17日)
- 第11回山梨市地域福祉大会(18日)
- 公明党行政視察研修(18日~19日)
- 北海道北見市議会会派行政視察受け入れ(19日)
- 平成27年度山梨市障害者スポーツ大会(20日)
- 山梨市文化協会山梨地区邦楽部第39回発表会(22日)
- 平成27年度義務教育振興会議(24日)
- 議会改革特別委員会(26日)
- 議会運営委員会・議員全員協議会(26日)
- やまなしウッドチップ協同組合と静東森林経営協同組合との原木流通等推進協定調印式(30日)

## 12月

- 平成27年12月定例会(1日~22日)
- 議会改革特別委員会(10日)
- ソフトボール協会平成27年度納会(12日)
- 総務常任委員会(17日)
- 建設経済常任委員会、教育民生常任委員会(18日)
- 議会運営委員会・議員全員協議会(21日)

## 1月

- New Year Festival 2016 Happy!! 初日の出(1日)
- 平成28年山梨市議会新年互礼会(4日)
- 議会だより編集委員会(8日)
- 山梨市建設協力会新年会(8日)
- 平成28年消防出初式(10日)
- 平成28年成人式(10日)
- 市長をかこむ座談会(加納岩地区)(12日)
- 第29回山梨市経済団体役員新年互礼会(15日)
- 市長をかこむ座談会(八幡地区)(18日)
- 市長をかこむ座談会(山梨地区)(25日)
- 新翔会行政視察研修(25~27日)
- 市民の会行政視察研修(26~28日)
- 議会改革特別委員会(29日)
- 議会運営委員会・議員全員協議会(29日)
- 市長をかこむ座談会(日川地区)(29日)
- 根津記念館歳時記イベント節分豆まき(31日)
- 柔道連盟新年懇親会(31日)

## 2月

- 栃木県佐野市議会会派行政視察受け入れ(1日)
- 議会だより編集委員会(2日)
- 第11回老人福祉大会(3日)
- 山梨県市議会議長会議員合同研修会(後期)(4日)
- 第31回山梨県市町村自治講演会(4日)
- 市長をかこむ座談会(日下部)(5日)
- 山友会・公明党合同行政視察研修(8~9日)
- 市長をかこむ座談会(後屋敷)(9日)
- 議会改革特別委員会(12日)
- 市長をかこむ座談会(岩手)(12日)
- 第11回自然と清流・果実の里やまなし短歌大会(13日)
- 山梨県富士川町議会行政視察受け入れ(16日)
- 市長をかこむ座談会(諏訪)(16日)
- 市長をかこむ座談会(三富)(18日)
- 市長をかこむ座談会(西保)(23日)
- 「富士山の日」フェスタ2016(23日)
- 市長をかこむ座談会(中牧)(26日)

### 3月定例会開催予定

- 1日(火) 開会
- 8日(火) 常任委員会
- 11日(金) 本会議
- 15日(火) 代表質問
- 16日(水) 一般質問
- 17日(木) 常任委員会
- 18日(金) 常任委員会
- 24日(木) 閉会
- ※全日程午前10時から開会予定

議会だより編集委員会  
 委員長 大村 政啓  
 副委員長 矢崎 和也  
 委員 古屋 弘和  
 三枝 正文  
 飯嶋 賢一  
 土屋 裕紀

文責 矢崎和也  
 穏やかな陽気の中でスタートした平成28年、市民の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。  
 今回本紙44号の編集にあたり12月の本会議の内容を中心に掲載させていただきました。議員一同、解りやすく興味深い充実した紙面作成にむけて取り組んでおりますが、市民の皆様のお気付きの点やご要望等お寄せ頂ければ幸いです。

### 編集後記